

## サンプル・プログラムによる動作 (Win ME/98/95, 2000/XP 対応)

PC接続タイプキャッシュドローアの開閉動作確認を行う為のサンプルプログラムです。  
以下の手順に従って実行して下さい。

### ◇ 付属FD内容

- Readme.doc : Microsoft Word2000 ファイル
- PortWrt.exe : PCタイプ (RS-232C接続) 対応キャッシュドローアの実行サンプル・プログラム
- PortWrtS.exe : ドロアオープン設定画面無表示実行サンプル・プログラム  
(設定内容: ポート COM1、ボーレート 9600bps、データビット 8、パリティなし、送信データ U)

### ◇ 起動方法

- 1、Windows を起動してください。
- 2、キャッシュドローア側より出ているケーブルをそれぞれ接続してください。  
(D-SUBコネクターをPCに、AC100Vを家庭用電源へ差し込む)
- 3、FD内のサンプルプログラム (PortWrt.exe) を実行すると以下の様な画面が表示されます。
- 4、画面上より送信値を設定後、“送信” ボタン押下によりデータが送信されキャッシュドローアをオープンします。 PortWrtS.exe は設定無しでドロアの開閉動作確認が行なえます。

#### 【送信設定】

- 送信データ : 大文字 ‘U’ 固定。その他のコードは未動作
- ボーレート : 9600 bps
- データビット : 8
- パリティ : 無し
- ストップビット : 1



(注) 初期値は画面と違っていますので変更して下さい

---

**C.R.P. (株) シーアールパーツ** 〒154-0003 東京都世田谷区野沢2-26-5野沢ビル2F  
TEL 03(3418)1071 FAX 03(3487)6751  
【URL】 <http://www.cr-parts.co.jp/>  
【E-mail】 [sales@cr-parts.co.jp](mailto:sales@cr-parts.co.jp)

**\* 注意 \*** この動作確認プログラムは、初回のみ付属させて頂いております。  
その後、使用する場合は、コピーにて行って下さい。